## 神戸市立 神若保育所 基本情報



## 1．理念－方針等

○「理念•方針」

## ＜理念＞

- 子どもの最善の利益を追求し，積極的に子どもの福祉の増進を図る。
- 養護を教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもを育成する。
- 家庭（保護者）ときめ細やかに連携を図りながら，共育てをする。 ＜方針＞
- くつろいだ雰囲気の中で，情緒を安定させて過ごす。
- 生活のリズムを整え，日常生活に必要な基本的生活習慣を身につける。
- 全身を使って遊ぶ楽しさを味わう。
- 生活や遊びを通して，人とのかかわりを広げて過ごす。
- 人の話を聞き，自分の思いを言葉で伝える。
- 色々な遊びを通して，イメージを広げ豊かに表現する。
- 自然やよりよい文化に触れ，遊びを広げる。

○特に力を入れて取り組んでいる点
－各々の家庭環境や保護者の要求などをよく理解しながら，子どもを中心に家族が安定して過ごせるように保護者と一緒に考えていく。共育てをしていきたい。

- ひとりひとりの子どもを大切にした保育をする。
- 子どもが意欲的に遊べる環境を整え子どもの興味や関心を育てる。

2．利用者の状況に関する事項（平成19年10月1日現在にてご記入ください）
○年齢構成（保育所の場合）

| 6 ヶ月末満 | 6 ヶ月 $\sim 1$ 歳 3 ヶ月末满 | 1 歳 3 个月 $\sim 2$ 歳末满 | 2 歳児 | 3 歳児 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 名 | 7 名 | 8名 | 17 名 | 19 名 |
| 4 歳児 | 5 歳児 | 6 歳児 | 合 計 |  |
| 26 名 | 24 名 | 14 名 | 115 名 |  |

○サービス利用期間の状況

| ～6 か月 | 6 か月～1年 | 1 年～2 年 | 2 年 $\sim 3$ 年 | 3 年～4年 | 4 年～5 年 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 6 名 | 33 名 | 32 名 | 11 名 | 18 名 | 10 名 |
| 5 年～6 年 | 6 年～7 年 | 7 年～8 年 | 8 年～9 年 | 9 年～10 年 | 10年～11年 |
| 5 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 11年～12 年 | 12 年～13 年 | 13年～14年 | 14年～15 年 | 15 年～16 年 | 16 年～17 年 |
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 17 年～18 年 | 18年～19 年 | 19 年～20 年 | 20 年以上 |  |  |
| 名 | 名 | 名 |  |  |  |

（平均利用期間：2年～3年 ）

## 3．職員の状況に関する事項（平成 19 年 10 月 1 日現在にてご記入ください）

－職員配置の状沉

|  | 総数 | 施設長 | 事務員 | 保育士 | 栄養士 |
| :---: | ---: | ---: | ---: | ---: | ---: |
| 常勤 | 17 名 | 1 名 | 名 | 14 名 | 名 |
| 非常勤 | 13 名 | 名 | 名 | 9 名 | 名 |
|  | 調理員等 | 管理員 |  |  |  |
| 常勤 | 2 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 非常勤 | 2 名 | 2 名 | 名 | 名 | 名 |

－職員の資格の保有状況

| 社会福祉士 | 名（ |
| :---: | ---: |
| 介護福祉士 | 名） |
| 保育士 | 名 |
| 名） |  |
| 栄養士 | 12 名（ |
| 調理士 | 4名） |

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

## 4．ボランティアの受け入れ

－平成 18 年度におけるボランティアの受け入れ人数（延べ人数）

> 4人

- ボランティアの業務
- 夏まつりのお店屋さんの係りになり，子どもたちと触れ合う。
- 芋掘り遠足の帰り，バス停からいもを保育所に運ぶ。


## 5．実習生の受け入れ

－平成 18 年度における実習生の受け入れ人数（実数）

> 社会福祉士
> 介護福祉士
> その他
$\qquad$人
$\qquad$人
4 人

## 6．サービス利用者からの意見等の聴取について

提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くための取り組み

| －入所前の面接 | 子どもの状況を尋ね，保育所について説明し，親の希望や意 |
| :---: | :---: |
|  | 見を聞く。 |
| －クラス懇談会 | 5月に保育山間をしてもらった後，クラス毎に懇談し，担任 |
|  | へ意見を言ってもらう。 |
| －個人懇談 | 担任と保護者で㤅談，その仲で意見を聞く。 |
| －ご意見箱の設置 | 用紙を各クラスに置き，箱を事務室の向かいに設置している。 |
|  | 箱の横にも用紙を入れている。 |
| －アンケート（行事後•年度末） |  |
|  | 簡単なアンケート様式と意見を書くスペースを作っている。 |
|  | このアンケートの意見は次年度の事業計画に立てる時，全職 |
|  | 員で碓認し見直しの材料にする。 |

